

6 バレーボール競技実施要項

- 1 日 時 平成28年10月 2日（日） 10時15分～ （開始式）
- 2 会 場 南陽市民体育館 南陽市立沖郷小学校体育館
- 3 主 管 山形県バレーボール協会 山形県小学生バレーボール連盟
- 4 種別(種目) 小学生男子 小学生女子
- 5 参加資格
 - (1) 団員（選手）
平成28年度山形県スポーツ少年団に団員登録をし、年間を通して活動している小学生とする。
 - (2) 指導者（監督・コーチ）
 - ①平成28年度山形県スポーツ少年団に登録をしている者のうち1名は、スポーツ少年団有資格者（認定員・認定育成員）とする。
 - ②指導者のうち1名は、公益財団法人日本体育協会認定バレーボール指導員、同上級指導員、同コーチ、同上級コーチのいずれかの資格取得者、又は日本小学生バレーボール初級指導員（旧一次講習会受講者）、同中級指導者（旧二次講習会受講者）、同上級指導者（旧三次講習会受講者）の資格取得者とする。なお、試合時はそれらを証明する証明書等を所持すること。
 - (3) マネージャー
平成28年度山形県スポーツ少年団に登録している団員又は指導者とする。
 - (4) チーム編成は単一スポーツ少年団を原則とするが、メンバーが6人に満たないスポーツ少年団同士でのチーム編成も可とする。
 - (5) 地区協議会（各教育事務所）ごとに選考されたチームとする。
 - (6) 参加者はスポーツ安全傷害保険等に加入済みの者とする。
- 6 チーム編成 監督1名 コーチ1名 マネージャー1名 選手12名以内とする。
- 7 競技規則
 - (1) 平成28年度公益財団法人日本バレーボール協会の定める6人制競技規則に準じる。但し、小学生バレーボール競技規則を用い、更に本大会では、3セット目は15点を先取したチームが勝者となる。
また、14対14の同点になった場合、競技は2点リードに達するまで続行され、コート・チェンジは、リードしているチームが8点に達したときに行う。
第1セット、第2セットでリードしているチームが11点に達したとき、給水のためのタイムアウト30秒間が自動的に適用される。第3セットは、8点のコート・チェンジ後に給水のためのタイムアウトが自動的に適用される。
 - (2) 使用球は、公益財団法人日本バレーボール協会が公認する人工皮革軽量4号球カラーボール「ミカサボール（MVA500）モンテルボール（V4M5000-L）」を使用する。
- 8 競技方法
 - (1) 男子は12チームを3ブロックに分け、各ブロック3セットマッチのトーナメント戦とし、3位決定戦を行わない。
 - (2) 女子は24チームを6ブロックに分け、各ブロック3セットマッチのトーナメント戦とし、3位決定戦を行わない。
なお、女子のブロックの勝利チームは、全国スポーツ少年団バレーボール交流大会の代表を決定するために、後日県予選会を開催する。
- 9 表 彰
 - (1) ブロックごと優勝した選手にメダルを授与する。
 - (2) ブロックごと第3位まで賞状を授与する。
- 10 開始式 10時15分より行う。

- 11 監督会議 開始式終了後行う。
- 12 表彰式 コートでの競技終了後、コート上で行う。
- 13 参加申込 所定の様式により5部（※1部参加者控え）作成し、8月19日（金）まで当該市町村スポーツ少年団に申込みこと。
- 14 参加料 参加者1人400円（監督・コーチ・マネージャー・選手）
- 15 その他
- (1) 本大会は、第14回全国スポーツ少年団バレーボール交流大会予選会を兼ねていることから、女子のブロック優勝チームは、12月に開催する県予選会出場することとなる。
 - (2) 組合せ抽選は大会申込締切後、山形県小学生バレーボール連盟競技委員会で責任抽選を行い、当該チームに通知する。
 - (3) 選手は同色のユニフォームを着用すること。ユニフォームの番号は、申込のとおり1～12までの一連数字を用いることが望ましい。
 - (4) 開会式でプラカードを使用することからプラカードを持参すること。
 - (5) ゴミや空き缶は責任をもって持ち帰ること。
- 16 種目連絡先 山形県小学生バレーボール連盟 理事長 丹羽 和徳
〒990-2435 山形市青田5-12-21
TEL：023-641-6412 携帯：090-2277-8339